

**令和3年度（通期）  
指定管理施設管理運営状況報告書**

施設担当課： 都市交通 部 みどり公園 室 みどり自然 課

1. 基本情報

401

施設名	伊丹市立みどりのプラザ		
施設の設置目的	市民に憩いの場を提供するとともに、緑化の啓発及び園芸等の振興により、みどり豊かなまちづくりを推進する。		
伊丹市総合計画（第6次）における関連施策	政策大綱： 環境・都市基盤 施 策： 公園・緑地・生物多様性 実施施策： 緑化の推進および生物多様性の保全		
指定管理者の名称	特定非営利活動法人 荒牧みどり推進協議会 (団体の住所又は所在地) 伊丹市荒牧南2丁目15番23号		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	非公募	平成 31 年 4 月 1 日 ~ 令和 4 年 3 月 31 日	
管理運営上の目標 (管理運営の指定管理者の具体的目標)	指標名	年間入館者数 (単位： 人 )	
	指標の意味	緑化啓発に関心を持つ関心度を表す。	
	今年度の目標値	50,000	今年度の実績値 23,120

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	H29	H30	R元	R2	R3 (上期)	R3 (通期)
	来館者数 (人)		38,595	42,570	39,380	43,760	19,545	10,950
貸し室稼働率 (%)			-	0	0	0	0	0
講座開催回数 (回)		26	13	13	23	10	4	17
講座参加者数 (人)		529	229	207	464	126	33	176

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

3. 経費情報

区分		令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)	3ヵ年平均
収入	使用料収入	2	0	0	1
	事業収入	436	253	316	335
	その他	0	0	0	0
	指定管理委託料	18,813	18,963	18,724	18,833
	①合計	19,251	19,216	19,040	19,169
支出	維持管理				
	光熱水費	1,309	1,291	1,235	1,278
	清掃等委託料	425	482	429	445
	土地建物賃料	0	0	0	0
	修繕料	400	400	400	400
	運営				
	人件費	11,737	11,971	11,992	11,900
	事業等経費	1,840	1,725	1,714	1,760
その他	3,389	3,299	3,218	3,302	
指定管理納付金	0	0	0	0	
②合計	19,100	19,168	18,988	19,085	
純収支 (①-②)	151	48	52	84	

		H28	H29	H30	R元	R2	R3
施設の管理運営に係る実質経費 (市の負担) ※ <単位:千円>	市の収入	2	2	2	0	0	0
	(内、使用料収入)	2	2	2	0	0	0
	市の支出	16,015	15,888	16,476	18,813	18,963	18,724
	(内、指定管理委託料)	16,015	15,888	16,476	18,813	18,963	18,724
	実質経費 (歳出-歳入)	16,013	15,886	16,474	18,813	18,963	18,724

※施設建設・大規模改修等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

#### 4. 業務評価

評価項目	(具体的内容)	評価結果				
		指定管理者自己評価		施設担当課評価		
		評価	特記事項	評価	担当課所見	
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的実施し、常に清潔に保たれているか。	B	毎朝園内を巡回し、不法投棄等がないか確認を行っている。また、2週間に1回、施設点検を実施している。備品管理は台帳を作成し、適切に管理している。修繕業務は市と協議し実施している。	B	館内は清掃が行き届き、常に清潔に保たれている。備品、その他貸与物品については、台帳を整備し適切に管理されている。修繕業務は、適宜市と協議し、適切に実施されている。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	B			
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B			
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	B			
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B			
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	B	運営が円滑に行える人員を配置している。2週間に1回運営会議を行い、情報の共有化に努めている。	B	バラの見頃の時期には、配置人員を増やすなど、適切な人員配置が行われている。
防犯・防災対策への取組状況	職員研修は、計画どおり実施しているか。	B	連絡網を作成し、周知している。また、定期的に避難訓練を実施している。	B	緊急連絡網の掲示や避難訓練等、防災対応への積極的な取組みが見られる。	
	防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	B				
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	年2回利用者満足度調査を実施し、結果を運営に活かすよう努めている。苦情・トラブルに関しては、市と連携し迅速に対応している。	B	情報提供を積極的に行うなど、サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っている。苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応している。
		避難訓練を実施しているか。	B			
		サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	B			
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	B			
	事業等の実施状況	苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	B	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、計画どおりに実施できないこともあるが、適宜市と協議し事業を実施している。	B	感染症対策を講じながら、できる範囲で講習会や展示を実施している。
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	B			
個人情報保護・情報公開への取り組み	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	B	施設を設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	B	書類等は、適切に管理がされている。HPや広報を活用して利用者への情報提供が行われている。	
	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B				
	利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B				
収支の状況	ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	B	経理処理は税理士のチェックを受けるなど適切に行っている。	B	経理処理が適切に行われており、適切な経理処理のための取組みがみられる。	
	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	B				
経理処理は、適切に行っているか。	B					

「評価」欄の記号の意味

「A」=協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「B」=協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「C」=協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「-」=当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	新型コロナウイルス感染症の影響により来館者数が減少したが、感染症対策に応じて必要な措置を講じながら講習会や展示を実施しており、協定書・仕様書に基づいた適正な施設の管理運営が行われている。
総合評価	B

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」=非常に良好である又は非常に成果があった。

「A」=良好である又は成果があった。

「B」=取組状況の水準が普通である。

「C」=改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

#### ☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】 令和3年10月9日～11月23日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	職員の対応はいかがですか。 →たいへん良い48% 良い45%	より多くの利用者に満足いただけるような対応を心がける。
	講座・展示等の内容には満足していますか。 →たいへん満足31% 満足59%	利用者に満足いただけるような魅力のある講座・展示の企画に取り組む。
回答者数	29	施設を適切に管理し、丁寧な対応を心掛けるとともに、利用者の意見を反映した展示や講座の企画・実施に取り組む。

#### 5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置
特になし	特になし